阪本だより

令和６年　１月　第３５１号
中央区立阪本小学校
中央区日本橋兜町 15-18
TEL.03(3666)0044　FAX.03(3668)2366

「デジタルシチズンシップ教育を推進し、秋に研究発表会を行ないます」

校長　小川　優

新年、明けましておめでとうございます。

今年も保護者・地域の皆様と共に、子ども達の希望を実現する充実した年になるよう教職員一同精一杯努力して参ります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

まだ、150周年記念式典・祝賀会の高揚感・余韻が私の心には残っておりますが、一番校の歴史と伝統を継承しつつ、新時代に合った教育を力強く作り上げていきたいと決意を新たにしています。

特に今年は、昨年度から取り組んでいるデジタルシチズンシップ教育をさらに推進し、11月に中央区教育委員会の研究指定校として、東京都に向けて研究発表会を行なう予定です。デジタルシチズンシップ教育の内容については、今後学校だより、学年だより等で保護者の皆様に随時お知らせしてまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、昨年の12月２日（土）の学校公開・伝統文化理解教室では、多くの保護者の皆様のご参観をいただきました。周年式典の再現を目指した、低学年の「おまつり」、３年生の「阪本音頭」、４･５･６年生の邦楽演奏「江戸讃歌」と日本舞踊の表現はいかがでしたでしょうか。アンケートにもご協力いただきありがとうございました。

そして、12月19日（火）にはPTA主催の周年記念鑑賞会、心魂プロジェクトによる歌と演奏「世界旅行」がありました。まさに「打てば響く」阪本小の子ども達でした。演奏者と子ども達が心を通い合わせ、共に自然に歌を歌ったり、手拍子をしたりと一体感のある素晴らしい演奏会でした。学芸会や周年式典の表現の体験を経て、子ども達の感性が育ち、自分を表現する力が付いてきたことが感じられる感動的な歌と演奏、そして語りでした。子ども達にとっての楽しさはもちろん、教職員にとっても心温まる豊かな時間をいただきました。この企画を1年前から計画・準備してくださったPTAの役員の皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、昨年の12月にご協力いただいた学校評価（保護者アンケート）の結果については、ご指摘を頂戴した課題への対応策も含めて3月の全体保護者会でご報告をさせていただきます。タブレット端末等を通しての多数のアンケートのご提出ありがとうございました。また、その時に今後の学校の働き方改革、業務改善。教育課程や週予定の変更についても触れさせていただく予定です。

令和6年の阪本小学校の重点的な取組としては3つの柱を考えています。①学力向上②体力向上③豊かな心の育成です。これは、阪本小学校の教育目標とも重なります。上記の3つは全て重要で、優先順位はありません。3つとも日常的に取り組んでいきますが、特に③心の育成に、引き続き「生活指導」に力を入れて取り組みます。学校には道徳の授業、デジタルシチズンシップ教育をはじめ、縦割り班活動、運動会、展覧会等様々な行事がありますが、全教育活動を通して子どもの経験を上記3つの向上に結実させていきたいと思います。

また、一番校の歴史と伝統の継承として伝統文化理解教育（邦楽演奏）とコルド阪本（金融教育）、美しい歌声は、阪本小学校のかけがえのない文化・芸術として、さらに質の向上をめざして実施して参ります。

そして、ICT教育についても引き続き推進していきます。デジタルシチズンシップ教育と連動させ、一人一台のタブレット端末をフルに活用し、児童の情報活用能力、思考力・判断力・表現力等を伸ばします。学校公開でもその取組を積極的に公開します。

最後になりますが、この3学期には、1月20日（土）に学校公開・道徳授業地区公開講座があります。3月５日（火）には6年生を送る会と6年生保護者会、3月８日（金）には1～5年生の保護者会、3月22日（木）には卒業式があります。今年も地域・保護者の皆様、より一層のお力添えをよろしくお願いいたします。

〈今月の目標〉
〈生活目標〉すすんであいさつをしましょう。
〈保健目標〉姿勢を正しくしましょう。
〈給食目標〉食事のマナーを身につけよう。